

まちぐるみでのイノベーション創出を推進するイベント



よくぞ フェスティバル
「YOXO FESTIVAL 2024」の出展内容が決定

横浜市と横浜未来機構は、企業・大学等との連携により、「まちぐるみでのイノベーション創出」を推進するため、「YOXO FESTIVAL」を開催します。このたび、企業や学校・団体、個人等による本イベントへの出展内容が決定しました。本イベントを通じて、ネットワークやコミュニティの形成、新ビジネスの創出、さらには次世代を担うイノベーション人材の育成につなげます。

昨年度は25,000人以上の方にお越しいただきましたが、今年度はブース出展数135（昨年度70）、トークセッション・イベント数30（昨年度20）と大幅に拡大して実施いたします。ぜひ会場に足をお運びください。

1 イベント概要

未来体験ブース・デモ

スタートアップをはじめとする企業、学校・団体、個人による**バラエティ豊かな135のブース**が出展。会場の一つであるCIQホールには、55のガジェットブースが集結します。



【XR体験】



【ロボティクス操作】



【モビリティ試乗】



【宇宙の技術】

トークセッション

30件のトークセッション・イベントを実施。

- ・横浜市経済局主催セミナー「横浜のスタートアップ・エコシステムへの期待」
- ・「大企業×スタートアップ、アイデア・バトル」 など



【子ども向けワークショップ】

小中学生も楽しめる参加型ワークショップ

マイクラフト、プログラミング、ミニ四駆、恐竜化石、科学実験など

M⇄M Sound Entertainment Tour

自動運転 EV バス車内に立体音響環境を構築。みなとみらいの風景とアーティストの生演奏に包み込まれるような圧倒的な音楽の世界へ導くツアーです。

また同時に5G環境下において遠隔運行管理システムによる遠隔監視及び展示を、ハンマーヘッド内のブースにて実施します。

詳細はウェブページをご覧ください。



【自動運転の実証実験】



詳細ページ
二次元コード

名称	「YOXO FESTIVAL 2024 ～横浜でみらい体験～」
実施主体	主催：横浜未来機構、共催：横浜市
日時	令和6年2月3日（土）11:00～19:00 / 4日（日）11:00～17:00
内容	企業や大学等のイノベーターによる「未来」をテーマとした展示（ロボット、モビリティ、XR等）やステージイベントなど。
入場料	無料
ウェブサイト	詳細は、下記のイベント特設サイトをご覧ください https://yoxo-o.jp/yoxofestival/

※「よくぞ」とは、産学公民の多様なプレイヤーが組織や領域を超えて連携し、横浜からイノベーションを創出していくムーブメントを象徴するコンセプトです。

【裏面あり】

○会場図



※天候の影響等により、内容、会場を変更させていただく場合があります。
 ※取材をご希望の方へ：2月2日（金）12時まで下記お問合せ先へご連絡ください。

2 横浜市主催イベントのご紹介

横浜市経済局主催セミナー

参加費
無料

横浜のスタートアップ・エコシステムへの期待

2024. 2. 4 (sun) 13:00 ~ 14:30
 横浜ランドマークタワー7F NANA.Lv



「世界に伍するスタートアップ・エコシステム形成戦略と横浜への期待」

内閣府科学技術・イノベーション推進事務局長
松尾 泰樹 氏



「シンガポールのスタートアップからみた、横浜のエコシステムの可能性」

シンガポールスタートアップ EnerScale (NeXcale Pte. Ltd.) Co-Founder
小林 さき 氏

横浜市は国内外から人・企業・投資を呼び込むエコシステム構築に向け、スタートアップやイノベーションの創出を推進しています。内閣府科学技術・イノベーション推進事務局長松尾泰樹氏、シンガポールの起業家小林さき氏にご登壇いただき、国内外の先進事例をもとに横浜の可能性を探ります。

【申込み】

Peatixからお申し込みください。
 ※申込みの際は申込者自身の「Peatix（イベント管理サービス）」アカウント作成が必要です。
 ※先着順に申込みを受け付け、定員に達した時点で募集を締め切ります。

詳細・申込フォーム
 二次元コード



【次ページあり】

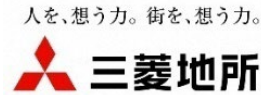
3 本イベント開催にご協力いただいている団体・企業様のご紹介

「YOXO FESTIVAL 2024」開催にあたり、本イベントの趣旨にご賛同いただき、ご支援いただいている団体・企業の皆様をご紹介いたします。

<企業版ふるさと納税によりご寄附いただいた団体・企業様（令和5年12月21日時点、左から50音順）>



株式会社
アンカーメディアック



【本社所在地が市外の企業様】地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）について

本イベントは、横浜市の令和5年度地方創生応援税制活用事業「イノベーション人材の育成」の一環として実施します。「企業版ふるさと納税」として企業が本事業に寄附をいただいた場合、法人関係税等により寄附額の最大9割が軽減されるとともに、寄附金額に応じたベネフィットもご用意しております。本社所在地が市外の企業の皆様からご寄附をお願いしたく、ご関心お寄せいただける場合は、ご説明に伺いますので、担当課までお知らせください。

◆担当課：横浜市経済局新産業創造課

E-mail : ke-shinsangyo@city.yokohama.jp、電話 : 045-671-3487

制度の詳細は下記ページをご参照ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/keizai/sougyo/jisedai/default20220302.html>





<ご協賛いただいた団体・企業様（令和5年12月21日時点、左から50音順）>

学校法人岩崎学園
株式会社エスユーエス
株式会社JVCケンウッド
株式会社マクニカ
AGC株式会社
シェフラージャパン株式会社
東急株式会社
丸紅プライベートリート投資法人
株式会社エコキャリ
JFEエンジニアリング株式会社
株式会社ドコモビジネスソリューションズ
株式会社 plan-A

横浜未来機構について

「横浜未来機構」は企業・大学・スタートアップなど、多様な会員が参画し、産学公民連携で横浜からイノベーションの創出を推進します。特別会員の横浜市とともに、新たなアイデアやテクノロジーからイノベーションを生み出す循環をつくることで、誰もが快適に自分らしく生きることができる、人間中心の未来社会実現を目指して活動しています。

【団体概要】

- (1)組織形態：任意団体（会員制団体）
- (2)設立日：令和3年3月31日（活動開始：令和3年8月26日）
- (3)会員数（令和5年12月21日時点）：正会員 98 者、特別会員 横浜市、賛助会員 19 者、連携協力団体 27 団体
- (4)ウェブサイト：<https://yoxo-o.jp/>（日本語）  <https://yoxo-o.jp/en/>（英語） 

お問合せ先

（イベントの概要・2・企業版ふるさと納税に関すること）
経済局新産業創造課担当課長 粕谷 美路 Tel 045-671-4904

（イベントの詳細・協賛に関すること）
横浜未来機構事務局次長 亀若 智洋 Tel 090-1830-1658

※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。